

中河内支援教育研究会実践交流会

東大阪市にある社会教育センターで、2月7日（火）に中河内支援教育研究会の発表を兼ねた、東大阪市支援研の実践交流会が行われました。

当日は東大阪市立孔舎衙小学校の鈴木元美先生、百合野由美先生、肥塚雅行先生から取り組みが報告されました。

テーマは『構造化と合科学習について』～初めて支援学級を担当して～』という題で話されました。初めて支援学級を担当され、学級をスタートするのに「環境の構造化」ということを考え始められたことが報告されました。この話の中で思考錯誤の大切さや継続の大切さが改めてわかりました。

また、保護者と連携をもって自立課題に取り組む必要性や手作りの教材も報告されました。時間ぎりぎりまで実践的な話があり、とても有意義な報告会でした。

